

その夢の、一歩先へ
Open the Future with You



オリコレター

第 65 期中間 2024年4月1日 ▶ 2024年9月30日

株式会社オリエントコーポレーション

パーパス

その夢の、一歩先へ

Open the Future with You

バリュー

正しさを求める 信頼を育む
未来を想う 挑戦を楽しむ

我々の想い

わたしたちはこれまでも、
時代のニーズに合わせた安心・安全・便利な
金融サービスを提供してきました。

これからめざすのは、
目まぐるしく変化する不確実な時代においても、
お客さま一人ひとりのいまと未来に親身に寄り添い、
真摯に向き合い、時には熱意を持ってリードする、
そうした信頼されるパートナーであり続けること。

そのためにわたしたちは、
お客さまや社会の未来を想像し、
そこから新たな価値を創造することに挑み続けます。

その夢の、一歩先へ。あなたとともに。



会社概要 (2024年9月30日現在)

- 商号 株式会社オリエントコーポレーション (Orient Corporation) ■ 設立 1954年12月27日
- 資本金 150,075,714,875円 ■ 従業員数 5,550名 ■ 本店所在地 東京都千代田区麹町5丁目2番地1
- 株式市場 東京証券取引所プライム市場 (証券コード: 8585 / 呼称オリコ)

○ トップメッセージ

**新たな収益基盤を確立し、
企業価値向上に全力を尽くします。**

代表取締役社長 **飯盛徹夫**

株主の皆さまには、常日頃より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

▶ 業績予想の下方修正

中期経営計画最終年度である今期につきましては、金利上昇という厳しい環境のなか、新たに連結子会社化した3社の貢献や海外事業の貸倒関係費の大幅な削減を通じて増収・増益をめざしておりました。

しかしながら、本年3月に100%子会社化した株式会社オリコプロダクトファイナンス(以下「OPF」)とタイ・インドネシアに展開する現地法人の業績が想定通りに進捗せず、誠に遺憾ながら2024年3月期に続き連結業績予想を下方修正いたしました。下方修正は2年連続であり、このような状況に陥ったことを経営として重く受け止めております。

OPFについては、3月の100%子会社化後、オリコ本体より経営陣をはじめ多くの人材を派遣し、ポスト・マージャー・インテグレーション* (以下「PMI」)に取り組みまいりました。新体制においては、営業方針や体制等の見

直しに順次着手しておりますが、取扱高は当初の想定通りには進捗せず、通期計画は未達見込みとなりました。現在安定した収益を上げられる事業構造への転換をめざすべくPMIを加速させ、グループ内の効果的なリソース配分により利益の極大化を図っております。

また、タイ・インドネシアに展開する現地法人については、現地景気低迷により営業収益が伸び悩んだほか、貸倒関係費の増加が続くなど昨年に引き続き極めて厳しい業績の見込みとなっております。これらへの対処として現地法人の経営体制を大きく刷新し、親会社主導による営業・与信・回収体制の抜本的な改革を講じ再建に努めております。

▶ 株主還元

足元では、株価が低迷しPBRが1倍から大きく乖離しており、株主の皆さまには大きな心配をおかけしておりますが、早期にOPF・海外事業の立て直しを実現し、全社をあげて企業価値の向上に尽力してまいります。

なお、期末配当予想は、安定的・継続的な配当方針のもと、



統合報告書 2024を発行

株主さまをはじめとするすべてのステークホルダーの皆さまに対して、当社の新たな挑戦と方向性を広くご理解いただくことを目的として、2024年9月に「統合報告書 2024」を発行いたしました。

発行2年目となる本年度は、役員のみならず社員や協業・提携企業の方々へのインタビューや対話などを加え、コンテンツの充実を図っております。



統合報告書 2024

<https://www.orico.co.jp/company/ir/integrated-report/>



期初予想通り「1株当たり40円」とし、変更はございません。

▶ 「金利ある世界」へのチャレンジ

このような状況下ではありますが、新たな収益基盤等の確立に向けた取組は着実に進捗しております。

11月13日に、決済分野における新たなビジネスモデルを創造するべく、**株式会社みずほフィナンシャルグループ、楽天グループ株式会社をはじめとした6社との業務提携契約を締結**いたしました。本提携の取組の一つとして楽天市場や楽天カードをご利用されるお客さま向けに、当社独自のAI与信(性能規定与信)を活用したデジタル分割払いの

提供をめざしております。すでに本サービスは、日本最大級の総合ディスカウントストアである株式会社ドン・キホーテの一部店舗において試行導入を開始するなど、大手小売事業者やEC事業者等への更なる拡販を見込んでおります。

更に、2024年3月に業務提携した**イオンフィナンシャルサービス株式会社との取組も順調に拡大**しており、楽天グループ株式会社およびイオンフィナンシャルサービス株式会社との協業・提携を通じて、当社の事業を更にスケールアップさせたいなる飛躍をめざしてまいります。

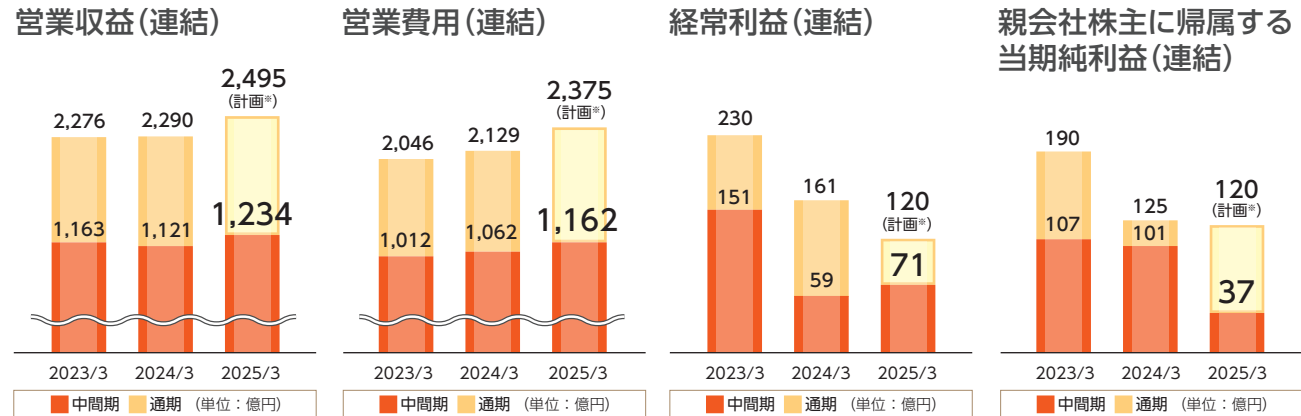
なお、11月15日の伊藤忠商事株式会社による当社株式の一部売却は、当社がプライム上場基準を維持するために必要な流通株式比率向上に協力いただいたものです。伊藤忠商事株式会社とは今後も売掛金決済保証等の協働・連携関係や、伊藤忠オリコ保険サービス株式会社の共同運営等は変わらず継続してまいります。

今後も当社は今年度4月1日に策定した新理念「その夢の、一步先へ Open the Future with You」のもと、挑戦を生み出す企業カルチャーへの変革を進め、過去に経験のない「金利ある世界」に対応した新たな金融サービスグループへの変革をめざしてまいります。

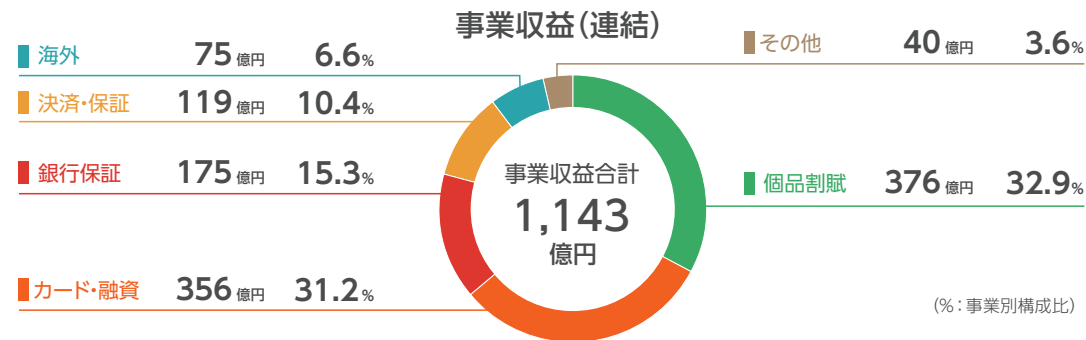
株主の皆さまには、引き続き当社グループへのご理解と一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

営業収益の増収を主因に経常利益は増益となるも、当期純利益は減益
一方、通期連結業績予想を下方修正

- 2024年3月期に連結子会社化した3社の収益計上を主因に営業収益は10.0%の増収。
- 営業費用も連結化の影響を受けたものの、単体の一般経費の抑制、貸倒関係費の減少等により経常利益は21.5%の増益。ただし、主に昨年度計上した特別利益の剥落や法人税等調整額の増加により当期純利益は63.1%の減益。



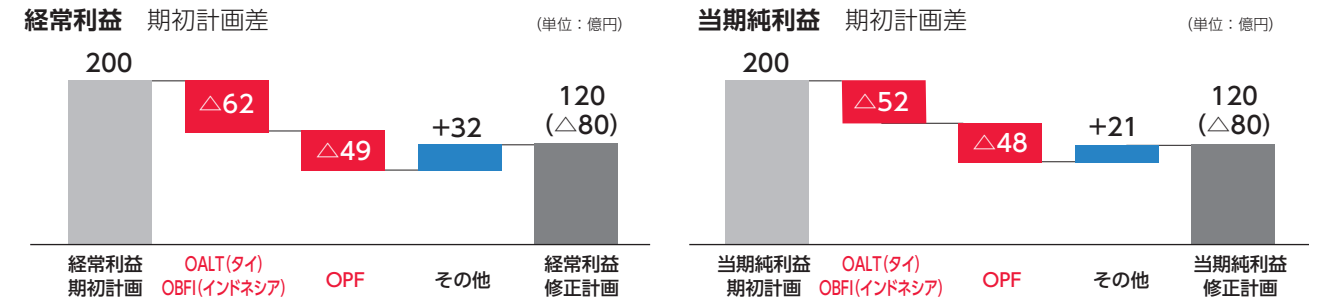
※通期連結業績予想修正後の数値であります。



海外事業(タイ・インドネシア)および株式会社オリコプロダクトファイナンス(以下「OPF」)の業績不振により、2025年3月期通期連結業績予想を修正。

詳細はこちら

項目	単位	前回発表 予 想	今回修正 予 想	増減額	増減率	2024年3月期 実績
営業収益	(億円)	2,630	2,495	△135	△5%	2,290
経常利益	(億円)	200	120	△80	△40%	161
当期純利益	(億円)	200	120	△80	△40%	125
1株当たり当期純利益	(円)	116.37	70.10	—	—	73.30



要因	対策	
OALT(タイ)	<ul style="list-style-type: none"> タイ経済と自動車販売市場の低迷 営業戦略の転換が想定通り進展せず取扱高に影響 需給バランスの悪化を背景に引揚車両の売却損が発生 	<ul style="list-style-type: none"> 経営体制を刷新し、営業・与信・回収を抜本的に改変
OBFI(インドネシア)	<ul style="list-style-type: none"> インドネシア経済と自動車販売市場の低迷 商用車等の一部取扱車種で延滞債権が想定以上に増加 需給バランスの悪化を背景に引揚車両の売却損が発生 	<ul style="list-style-type: none"> 経営体制を刷新・強化し、パートナー企業と事業立て直しの協働中
OPF	<ul style="list-style-type: none"> 営業方針変更等が影響し、取扱高が想定より進捗せず 取扱高の減少に加え、市場金利上昇も重なり、流動化収益が減少 	<ul style="list-style-type: none"> PMIを加速させ、グループで効果的にリソース配分し利益を極大化 事業収益の拡大、回収体制の強化

みずほグループ、楽天グループとの業務提携

決済分野における新たなビジネスモデルを創造するべく、株式会社みずほフィナンシャルグループ、株式会社みずほ銀行、ユーシーカード株式会社、楽天グループ株式会社、楽天カード株式会社との6社で業務提携契約を締結いたしました。

個人や法人・加盟店のお客さまに利便性・利得性の高いサービスの提供を検討するとともに、提携先との業務高度化に向けた取組を推進し、当社の企業価値向上を図ってまいります。

① デジタル分割払い*

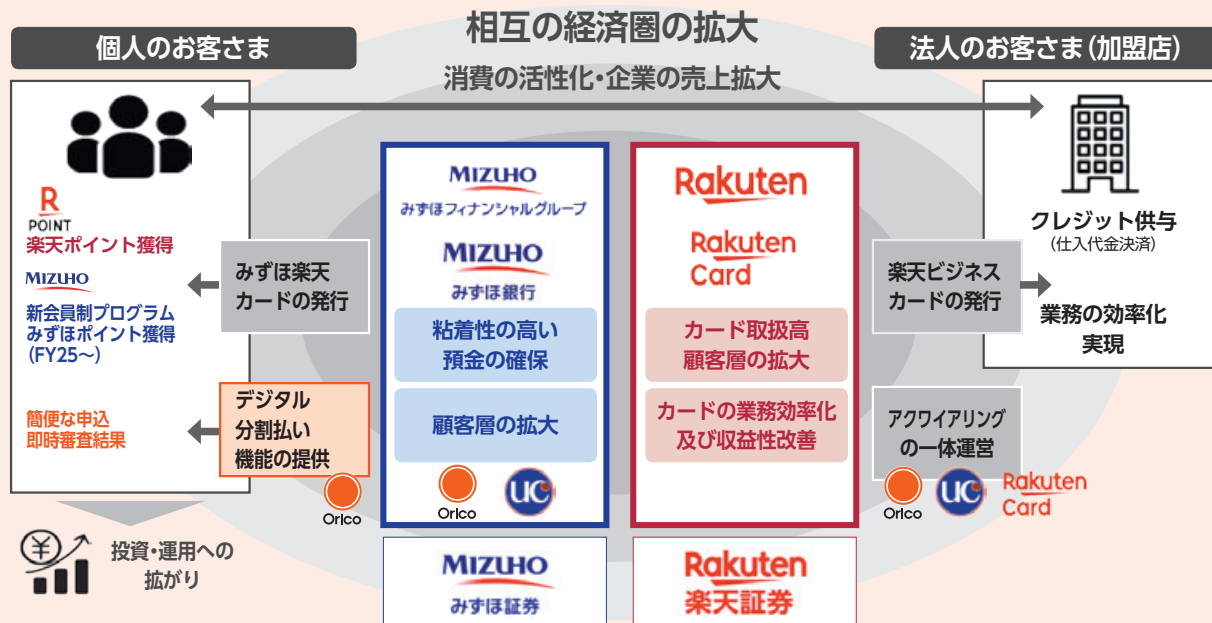
楽天市場でのデジタル分割払い機能導入の実現を図るべく、具体的なサービス設計での協働を検討

② 法人向けソリューション

ビジネスカードを切り口とした新しいソリューション提供を検討

③ 業務高度化

アクワイアリング業務、バックオフィス業務等 共通業務の効率化を検討



※デジタル分割払い

オリコ独自のAIと信(性能規定と信)とデジタル決済基盤を活用し、より早く、便利にご利用いただける分割払いサービスです。デジタル分割払い専用アプリからのお申し込み後、最短90秒で審査が完了し、QRコード決済で分割払いをご利用いただけます。また、2回目以降は審査手続き無く、スピーディに分割払いのショッピングをお楽しみいただけます。

※今後ECでもデジタル分割払いがご利用いただけるようになる予定です。

イオンフィナンシャルサービス株式会社との業務提携

2024年3月にイオンフィナンシャルサービス株式会社と締結した基本合意書に基づき、株式会社オリコプロダクトファイナンスの完全子会社化に続く業務提携の第2弾として、株式会社イオン銀行とローン・ファイナンス事業領域における個人向けローンに関する業務提携契約を締結いたしました。

更に、2024年10月から、企業間決済保証事業および会員向・カード事業において、イオンフィナンシャルサービス株式会社と相互に人材派遣を開始しており、今後も提携内容の深化に向けた協議を進めてまいります。



重点的に協議を進めている領域

サステナビリティ

企業間
決済保証

イオングループ中小取引先向け ビジネスカードの共同発行

NEW
2025年春 目処

・主にイオングループの中小規模の取引先に対し、ビジネスカードの共同発行、請求書カード払い機能の提供等、両社が協働して複数の法人向け金融サービスを提供

不動産

ローン・ファイナンス
(保証・融資)

イオン銀行個人ローンへの保証提供

NEW
2025年春 予定

・イオン銀行が販売する個人向けローン商品の保証提供に合意し、2025年春頃サービス開始予定 (2024年7月合意済)

海外

会員向・カード

個人会員向けサービス向上

予定

・両社の取扱うポイント、AEON Pay、オリコのデジタル分割払い等での個人会員に対する利便性向上
・不正利用対策やコールセンター業務の合理化・効率化

債権回収・調査

個品割賦

株式会社オリコプロダクトファイナンスの子会社化

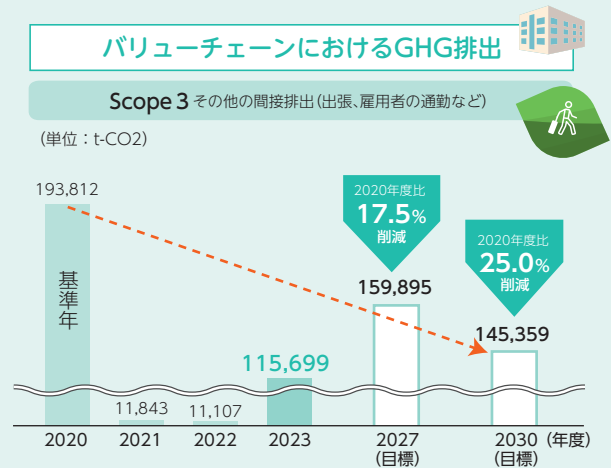
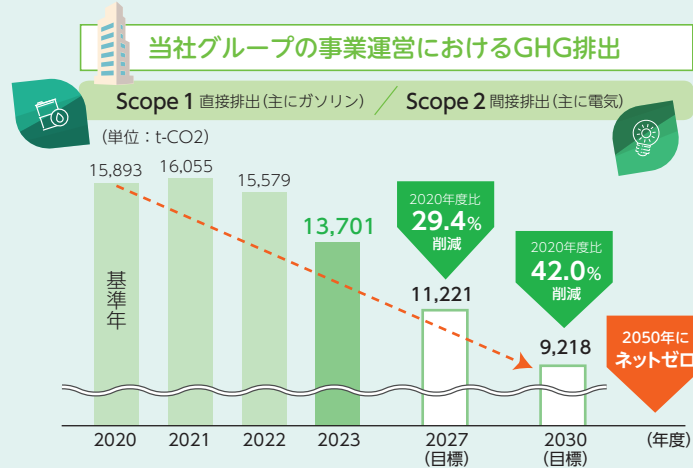
2024年3月 実施済

・オリコ、OPFのシナジー創出により個品割賦の事業基盤を一段と強化

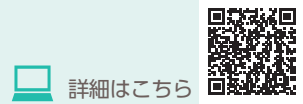
サステナビリティ・トピックス

脱炭素社会の実現に向けた取組

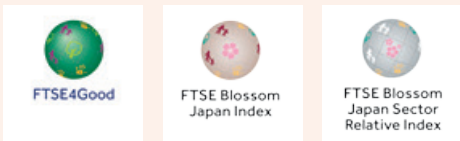
当社グループは、気候関連の財務情報開示の重要性を踏まえ、2022年にTCFD提言への賛同を表明し、TCFDが推奨する各指標について開示するとともに、2050年のカーボンニュートラルの実現、気候変動に対して強靱な社会の構築をめざし、ネットゼロ目標達成に向けた移行計画を2024年7月に策定いたしました。



※算定範囲は当社単体および連結子会社としています。2023年10月以降に連結子会社となった株式会社オニコトリスおよび株式会社オリコビジネスリースの排出量は、GHGプロトコルに則り、基準年の2020年度および2023年度下期については、Scope1・2・3にそれぞれ含めています。なお、2021年度、2022年度および2023年度上期に関しては、連結子会社化前のため数値に含めておりません。



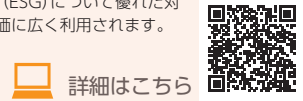
ESG評価の向上により世界的構成銘柄に初選定



2024 CONSTITUENT MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数

※FTSE Russell (FTSE International Limited と Frank Russell Companyの登録商標) はここに株式会社オリココーポレーションが第三者調査の結果、FTSE4Good Index Series、FTSE Blossom Japan Index、FTSE Blossom Japan Sector Relative Index組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。これらのIndexはグローバルなインデックスプロバイダーであるFTSE Russellが作成し、環境、社会、ガバナンス(ESG)について優れた対応を行っている日本企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものです。サステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。

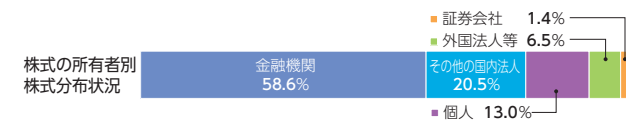
※株式会社オリココーポレーションのMSCI指数への組み入れや、MSCIのロゴ、商標、サービスマークまたは指数名称の使用は、MSCIまたはその関連会社による株式会社オリココーポレーションへの後援、保証、販促には該当しません。MSCI指数はMSCIの独占的財産です。MSCIおよびMSCI指数の名称とロゴは、MSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。



株式情報

株式の状況 (2024年9月30日現在)

発行可能株式総数	182,500,000株	
発行済株式総数	171,882,620株	
株主総数	30,207名	
大株主		
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社みずほ銀行	83,640	48.66
伊藤忠商事株式会社	28,404	16.52
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8,454	4.91
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	5,745	3.34
中央日本土地建物株式会社	1,917	1.11
東京センチュリー株式会社	1,536	0.89
MSIP CLIENT SECURITIES	1,067	0.62
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	1,053	0.61
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	1,037	0.60
株式会社SBI証券	978	0.56



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
配当金受領株主確定日	3月31日および中間配当の支払いを行うときは9月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告 https://www.orico.co.jp/company/index.html ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
お取扱窓口	お取引の証券会社等。特別口座管理の場合は、特別口座管理機関のお取扱店。
特別口座管理機関お取扱店	みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
未払配当金のお手続き窓口	みずほ信託銀行株式会社



株主さま向け アンケート

株主の皆さまの声を お聞かせください

①下記URLにアクセス ②アクセスコード入力後にアンケートサイトが表示

<https://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード

……以下の方法でもアンケートにアクセスできます……

検索窓から

kabu@wjm.jp ←こちらへ空メールを送信
[件名]「本文」は無記入。アンケートのURLが直ちに自動返信されます。

スマートフォンから
カメラ機能でQRコード読み取り→
QRコードは株式会社デンソーウェアの登録商標です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(QUOカードPay500円)を進呈させていただきます

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヵ月間で、アンケートのお問い合わせ [「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com](mailto:info@e-kabunushi.com)

本アンケートは、株式会社リンクコーポレイティブコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。 <https://www.link-cc.co.jp>

ココでもオリコ

アスリート社員の採用と活躍支援

当社は、多様性を受け入れ、社員一人ひとりが自分らしく活躍できる組織風土の実現をめざし、インクルージョン&ダイバーシティを推進しています。そのなかで、アスリート社員の採用と活躍支援に取り組み、2017年にはオリコ陸上競技部を設立いたしました。現在、2024年に採用した3名を含め、国内外で活躍するトップアスリート6名が所属しています。

トップアスリートの目標達成への集中力や努力、チャレンジ精神は、ビジネスの場においてもほかの社員へ良い刺激を与え、組織の活性化やパフォーマンス向上に繋がっています。また、ビジネス以外でも、地域のスポーツフェアに参加し小中学生向けの走り方教室や、高齢者向けの運動セミナーを運営するなど、地域社会の貢献にも取り組んでいます。

当社は、アスリート社員に柔軟な働き方や競技活動をサポートする環境を整え、競技生活とビジネスキャリアの両立を支援してまいります。

十種競技/110mハードル

もりぐち りょうや
森口 諒也 選手

2023年 日本陸上競技選手権大会(十種競技) 2位
2024年 東京陸上競技選手権大会(十種競技) 優勝

円盤投

まいさわ しげゆき
米沢 茂友樹 選手

2017年 日本陸上競技選手権大会 2位
2018年 日本陸上競技選手権大会 3位

三段跳

もりもと まりこ
森本 麻里子 選手

2019-2024年 日本陸上競技選手権大会 優勝
2024年 パリ2024オリンピック競技大会 出場

ハンマー投

かつやま ひとみ
勝山 眸美 選手

2017-2018年
日本陸上競技選手権大会 優勝
2018年 アジア競技大会 3位

100m/200m

うのしょうと
宇野 勝翔 選手

2023年 日本陸上競技選手権大会200m 2位
2024年 全日本実業団対抗陸上競技選手権大会
100m 優勝、200m 3位

走幅跳

みねむら ゆう
嶺村 優 選手

2022年 日本陸上競技選手権大会 3位
2024年 実業団Premium Challenge Games in NIIGATA 優勝



詳細はこちら



Webサイトのご案内

<https://www.orico.co.jp/company/>

